



本堂の360度動画を
QRよりご覧ください



(動画へ移動します。内容約1分)

大念佛寺よりお知らせ

銅板瓦の御寄進を募っています

「瓦勧進の
お願い」

大阪府下最大の木造建築物に
あなたの名前を残しませんか

銅板瓦へ「名前」を記入させていただきます

境内には大阪市指定有形文化財の
本堂を始め、指定文化財に相当する
諸堂が複数あり、将来それらの
改修・再建を計画しています。

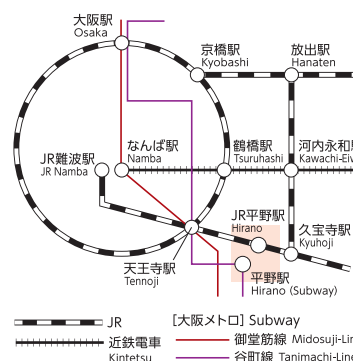
令和の本堂大改修
令和6年完成予定

元祖聖應大師 良忍上人

九百回御遠忌大法要

令和13年5月1日～5月7日

アクセス



Dainenbutsu-ji

In 1127, when Ryonin-shonin called at Shitenno-ji, he received a revelation from Prince Shotoku, and established Dainenbutsu-ji as the fundamental school. As the pioneer of the faith in nenbutsu that spread following its beginnings in the Heian period, the temple is said to be the first nenbutsu school for Japan's first domestic nenbutsu sect. Despite suffering conflagration and other calamities in its history, Dainenbutsu-ji eventually became the head temple of the Yuzu-nenbutsu sect in the Genroku period (around 1700). The area around the temple was designated as a landscape formation by Osaka City in 2004.

融通念佛宗総本山
大念佛寺

〒547-0045 大阪市平野区平野上町1-7-26
TEL 06-6791-0026 FAX 06-6793-3050
1-7-26, Hirano-ue-machi, Hirano-ku, Osaka 547-0045
<https://www.dainenbutsuji.com>



大念佛寺
Dainenbutsu-ji

融通念佛宗総本山
Yuzu-nenbutsu sect head temple

大阪市指定有形文化財

融通念佛宗について…

良忍上人が比叡山での修行を終え、さらに仏道を求めようと
京都・大原に住まい、来迎院・浄蓮華院を創建。

1117年、良忍上人が46歳の時、阿弥陀如来より

「一人一切人 一切人一人 一行一切行 一切行一行
是名他力往生 十界一念 融通念仏 億百万遍 功德円満」

(一人の念仏が他の全ての人(一切人)に功德を及ぼし、一切人の念仏が
一人の功德となり、また念仏の一行をもって他の萬行に通じ、萬行をもって
一行におさまるがゆえに功德も広大になる。皆の唱和する中に阿弥陀仏の
本願力と自己の念仏の力と一切人の念仏の力が互いに融通して現世に
喜びあふれ智慧輝く楽土を建設することをめざす)

の偈文を授かり、融通念仏を感得した。その後、1127年
摂津平野(現在の大阪市平野区)に念仏道場を定めた。

Yuzu-nenbutsu sect

After training in Hiei-zan, Ryonin-shonin founded Raigo-in and Jyoreng-in in Ohara, Kyoto for the pursuit of Buddhist doctrine. In 1117, at 46, Ryonin-shonin received a sutra from Amitabha Tathagata recommending that everyone pray to Buddha (nenbutsu) so that all the people would comprehend the message and resonate with each other (yuzu), and thus mastered Yuzu-nenbutsu. In 1127, he established the nenbutsu school in Osaka.

大念佛寺について…

1127年、聖徳太子信仰の厚かった良忍上人が四天王寺に立ち寄った際、
太子から夢のお告げを受け、鳥羽上皇の勅願により平野に根本道場とし
て創建したのが始まり。平安末期以降広まった念仏信仰の先駆けとなり、
国産念仏門の最初の宗派で日本最初の念仏道場といわれる。
その後、火災などで荒廃するが、元禄期(1700年頃)に本山として体裁が
整い、現在に至る。融通念佛宗の総本山。